

米国市場は続伸。円安が続く

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

米国市場の上昇を好感

昨日の東京市場は、大幅高となった米国市場を好感し、前日比+380円(+1.4%)の2万7156円と反発で終えた。日中の値動きは、前場終了の近辺では上昇幅を縮小させて2万7000円割れとなる局面もみられたものの、英国がQT(量的引き締め)の開始を延期するとの報道が流れると、再度上げ幅を広げた。業種別では、精密(前日比+2.6%)、サービス(+2.1%)、医薬品(同+1.7%)が上昇率の上位、ガス(同▼0.1%)、鉱業(同▼0.09%)、石油(同▼0.02%)が下位であった。個別銘柄では、テラスカイが前日比+8.8%の上昇となって年初来高値を更新、前日に上限1500億円の自己株取得を発表したリクルートが同+5.0%の上昇、前日に売られたエムスリーが同+5.5%と買われた。第一三共(前日比+3.8%)、エーザイ(同+3.0%)などの医薬品銘柄も買われた。一方で、前日に2022.3期上期の決算速報を発表した丸三証券(前日比▼2.7%)、東洋証券(前日比▼2.4%)といった証券株が安い。

続伸

現地18日の米国市場では、NYダウは前日比+337ドル(+1.1%)の3万523ドル、ナスダックも同+96ポイント(+0.9%)の1万772ポイントと続伸した。個別銘柄では、22年7-9月期の決算が市場予想を上回ったゴールドマンサックスが前日比+2.3%の上昇、JPモルガンチェース(同+2.5%)、バンクオブアメリカ(同+3.7%)など金融株が上昇、割安とみられる企業に投資して企業改革を促す投資手法で知られるスターボードバリューが株式を取得したと伝わったセールスフォースが前日比+4.3%と買われた。一方で、インテルはIPOを予定している傘下企業であるモービルアイのIPO価格が低位に留まる見通しから前日比▼2.0%と安い。WTI原油先物は前日比▼3.0%の82.82ドルと下落、米10年債利回りは同横ばいの4.01%で終えた。引け後に発表されたネットフリックスの22年7-9月期の決算は、会員数が3四半期(9ヵ月)ぶりに増加しており、会員増加が好感されて株価は時間外取引で急騰している(7時現在)

今日の予定

先週末のシカゴ日経平均先物は、大証比▼95円の2万7095円で終えている。今朝のドル円は1ドル149.20円程度(7時25分現在)で推移している。今日の予定は、国内では9月の訪日外国人客数の発表、海外では9月の米住宅着工件数、米地区連銀経済報告(ページブック)が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/18 現在

日経平均	2万7156円
プライム売買代金	2兆7486億円
プライム時価総額	685兆656億円
日経平均予想PER	12.5倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

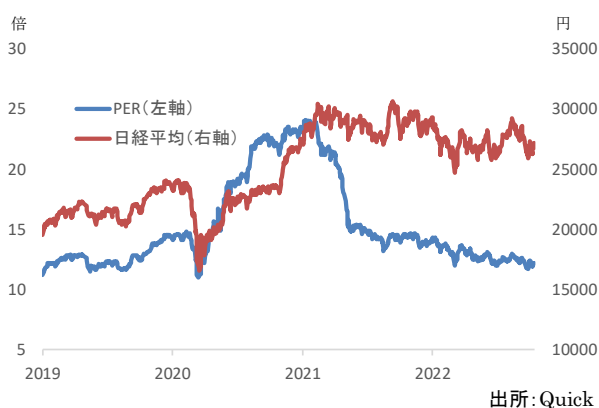
国内株式売買代金ランキング

2022/10/18 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	5.0%
2 ソフトバンクグループ	▼0.2%
3 東京エレクトロン	1.3%
4 ファーストリテイリング	1.1%
5 三菱UFJFG	0.9%
6 トヨタ	0.3%
7 リクルートHD	5.0%
8 日本郵船	1.1%
9 ソニーグループ	1.1%
10 商船三井	0.2%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa